






(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	知多市	子ども会名	<input type="checkbox"/> 単子 <input checked="" type="checkbox"/> 校区 (☑点を記入してください) 佐布里校区子ども会	
事業名	謎解きイベント			
活動項目	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input checked="" type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに☑点を記入してください)			
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	●謎解き(クイズブース4箇所)、ゲーム(ビーシュート・ラダーゲッター・なげわ・玉運びの4箇所)の課題をクリアすることで、暗号を解読するための文字をゲットしていき最後の答えを解いていく内容です。 謎解きで頭を使い、ゲームで体を動かすイベントになりました。			
日時	2022年11月13日 (日) 時間 13時00分~16時00分	場所	中部中学校体育館	
予算	130,000 円	参加人数	子ども 100名 大人(付き添い) 10名 スタッフ役員 20名	
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	●クイズは低学年と高学年の内容を変えた。 ●時間も13:00~16:00まで来たい時間に来る形にして気軽に参加できる形にした。 ●暗号を解読するための文字は、子どもの好きな駄菓子に文字の書いたシールを貼って集めていく形を考えた。そうする事によって子供達も謎を解いたりゲームをしてお菓子を楽しみながら集める事ができ、最後の文字の組み合わせの謎を解くときには、今までは個人ゲームではあったが最後の大文字はお友達同士連携をとって考えコミュニケーションの充実も見られる場面もあった。			
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	●謎解きは難しい問題もあったけど、ヒントも貰えるので解けた時はうれしかった。 ●帰る頃には、袋がお菓子でいっぱいになって嬉しかった。 ●広い体育館なので密にならずに子供同士の距離もとれた。			
HP掲載承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)	HP掲載承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)		HP掲載承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)	
				
 				

<個人情報の取扱いについて>

記載された個人情報は、本事業に関する事項以外には利用いたしません。